

令和7年度 大学院学生募集要項

札幌医科大学大学院

保健医療学研究科(博士課程前期)

【看護学専攻】

【理学療法学・作業療法学専攻】



令和6年6月

札幌医科大学

札幌医科大学大学院保健医療学研究科

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

求める学生像

保健医療学研究科では、看護学・理学療法学・作業療法学の発展と、保健・医療・福祉の質の向上に寄与する高度な専門的知識、実践能力、研究能力を備えた実践者、研究者の育成を目指しています。そのため、以下のような人材を求めます。

〈博士課程前期〉

【知識・技能】

1. 看護学・理学療法学・作業療法学に関する専門的な知識と技術を備え、批判的・論理的思考力を有している人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

2. 保健・医療・福祉の諸問題に深い関心を持ち、その発展と問題解決に関わることを自己の目標としている人

【主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度】

3. 多様化・複雑化する人々のニーズに応えるため、専門分野における卓越した実践能力を獲得したいと願っている人
4. 豊かな人間性と論理性を有し、地域の保健・医療・福祉に貢献する意思のある人
5. 研究成果を発信することにより、保健・医療・福祉の充実と発展に貢献する意思のある人

〈博士課程後期〉

【知識・技能】

1. 看護学・理学療法学・作業療法学に関する専門的な学識、批判的・論理的思考力と科学的探求心を備え、新たな知の創造に意欲を有する人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

2. 保健・医療・福祉の諸問題に広く深い関心を持ち、その発展と問題解決に関わることを自己の目標としている人

【主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度】

3. 豊かな人間性と倫理性を有し、国際的な視座で人々の健康に貢献する意思のある人
4. 研究成果を国内外に広く発信することにより、保健・医療・福祉の発展に貢献するとともに、科学の発展に寄与したいと願う人

入学までに学習しておくことが期待される内容

〈博士課程前期〉

1. 看護学・理学療法学・作業療法学に関する専門的な知識と技術・基礎学力
2. 豊かな人間性と批判的・論理的思考力
3. 主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

〈博士課程後期〉

1. 看護学・理学療法学・作業療法学に関する専門的な学識、批判的・論理的思考力・基礎学力・基本的研究力
2. 豊かな人間性と倫理性
3. グローバルな視点と研究成果を発信するための語学力

入学者選抜の基本方針

入学者に求める資質・能力について、下表に示す入学者選抜方法により評価・判定します。

※○及び◎は入学者選抜方法と学力の3要素との対応関係を示すものであり、配点の比重を示すものではありません。

〈博士課程前期〉

*看護学専攻（修士論文コース）/理学療法学・作業療法学専攻

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
学力検査（英語）	◎	○	
学力検査 （小論文）（理学療法学・ 作業療法学専攻のみ）	◎	◎	○
面接	◎	◎	◎
出願書類 志望理由書	◎	◎	◎
出願書類 研究計画書	◎	◎	◎

*看護学専攻（専門看護師コース）

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
学力検査（英語）	◎	○	
学力検査（専門科目）	◎	◎	○
面接	◎	◎	◎
出願書類 志望理由書	◎	◎	◎
出願書類 研究計画書	◎	◎	◎

〈博士課程後期〉

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度
筆記試験（英語）	◎	○	
口頭試問	◎	◎	◎
出願書類 志望理由書	◎	◎	◎
出願書類 研究計画書	◎	◎	◎

令和7年度札幌医科大学大学院保健医療学研究科 (博士課程前期) 大学院学生募集要項

令和7年4月本学大学院保健医療学研究科(博士課程前期)の入学生を次のとおり募集します。
選抜方法は、「一般選抜」と「外国人留学生選抜」を実施します。

なお、不測の事態による試験日程等変更及び追加情報がある場合は、本学大学院ホームページでお知らせします。

今回の入学試験で定員を満たさなかった場合には、第2次募集を予定しております。

第2次募集が行われる場合には、10月中旬から募集要項配布を開始し、11月下旬に出願受付、
令和7年1月25日(土)に試験実施の予定です。

1 専攻と募集人員

(1) 看護学専攻 12名

看護学分野		
教育研究領域		
[修士論文コース] 基礎看護科学 小児健康看護学 精神看護学 臨床外科学 [専門看護師コース] 小児看護	感染看護学 成人健康看護学 地域看護学 クリティカルケア看護	女性健康看護学 老年健康看護学 臨床内科学 精神看護

(2) 理学療法学・作業療法学専攻 12名

理学療法学分野	作業療法学分野
教育研究領域	
神経・発達障害理学療法学 生体工学・スポーツ整形外科 スポーツ理学療法学 筋機能制御学 生体機能評価学 ※形態人類学 高齢者・地域健康科学	感覚統合障害学 中枢神経機能障害学 活動能力障害学 臨床精神・脳機能学 精神障害リハビリテーション学 神経・認知機能治療学 作業科学 ※地域生活科学

[※の教育研究領域については、今回は募集しません。]

2 出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

(出願にあたっては、志望する教育研究領域の教員と必ず連絡をとり、希望する研究内容・研究計画を事前に照会・確認してください。(3～4ページ参照))

- (1) 大学を卒業した者又は令和7年3月31日卒業見込みの者(学校教育法第102条)
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は令和7年3月31日までに授与される見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第1号)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和7年3月31日までに修了見込みの者(学校教育法施行規則第155条第1項第2号)
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国

の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号)

- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号)
- (6) 外国の大学等(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2)
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号)
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)
- (9) 令和 7 年 3 月 31 日までに次の各号のいずれかに該当する者であって、本学大学院が定める所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
 - ① 大学に 3 年以上在学した者
 - ② 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者
 - ④ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (10) 本学大学院が、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
※医療系 3 年制短期大学及び同専門学校を卒業した場合も含む

この(10)では、以下の条件に該当する必要があります。

【看護学専攻】

- ① 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有すること かつ
- ② 出願時に実務経験 5 年以上であること

【理学療法学・作業療法学専攻】

出願時に実務経験 3 年以上あること

注：出願資格(9)～(10)により出願しようとする者は、事前に出願資格の認定が必要となりますので、6 ページ「5 出願資格の認定」に定める申請をしてください。

今回募集する教育研究領域の問い合わせ先 (代表電話番号 011-611-2111)

専攻名 分野名	教育研究領域	教員 (内線番号) e-mail アドレス
看護学専攻 看護学分野	[修士論文コース]	
	基礎看護科学	堀口 雅美 (28550) hori@sapmed.ac.jp
	感染看護学	秋原 志穂 (28430) akihara@sapmed.ac.jp
	女性健康看護学	正岡 経子 (28510) k.masaoka@sapmed.ac.jp
	小児健康看護学	今野 美紀 (28650) miki@sapmed.ac.jp
	成人健康看護学	澄川 真珠子 (28420) masuko0811@sapmed.ac.jp
	老年健康看護学	長谷川 真澄 (28640) m-hasegawa@sapmed.ac.jp
	精神看護学	澤田 いずみ (28610) izumi@sapmed.ac.jp
	地域看護学	平野 美千代 (28620) hirano-m@sapmed.ac.jp
	臨床内科学	丹野 雅也 (28520) tannom@sapmed.ac.jp
	臨床外科学	水口 徹 (29460) tmizu@sapmed.ac.jp
	[専門看護師コース]	
	小児看護	今野 美紀 (28650) miki@sapmed.ac.jp
	クリティカルケア看護	澄川 真珠子 (28420) masuko0811@sapmed.ac.jp
	精神看護	澤田 いずみ (28610) izumi@sapmed.ac.jp

今回募集する教育研究領域の問い合わせ先（代表電話番号 011-611-2111）

専攻名 分野名	教育研究領域	教員 (内線番号) e-mail アドレス
理学療法学・ 作業療法学専攻 理学療法学分野	神経・発達障害理学療法学 生体工学・スポーツ整形外科学 スポーツ理学療法学 筋機能制御学 生体機能評価学 高齢者・地域健康科学	菅原和広 (28730) kaz.sugawara@sapmed.ac.jp 渡邊耕太 (28770) wkota@sapmed.ac.jp 片寄正樹 (28440) katayose@sapmed.ac.jp 山田崇史 (28760) takashi.yamada1976@sapmed.ac.jp 谷口圭吾 (29730) ktani@sapmed.ac.jp 井平光 (28720) ihira@sapmed.ac.jp
理学療法学・ 作業療法学専攻 作業療法学分野	感覚統合障害学 中枢神経機能障害学 活動能力障害学 臨床精神・脳機能学 精神障害リハビリテーション学 神経・認知機能治療学 作業科学	仙石泰仁 (28880) sengoku@sapmed.ac.jp 太田久晶 (28450) hisoh@sapmed.ac.jp 中村眞理子 (28840) mnaka@sapmed.ac.jp 石井貴男 (28800) ishitaka@sapmed.ac.jp 池田望 (28860) ikedan@sapmed.ac.jp 齊藤正樹 (28830) msaitoh@sapmed.ac.jp 坂上真理 (28850) todo@sapmed.ac.jp

3 出願手続

(1) 提出書類及び検定料

提出書類等	摘 要
① 入 学 願 書	本学所定の用紙（様式1）を使用してください。
② 卒業（見込）証明書	最終学歴のもの（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に学位を申請中の者は、学位授与申請受理証明書）を提出してください。ただし、本学卒業（見込）の者は提出を要しません。
③ 成績証明書	最終学歴のもので、 厳封されたもの を提出してください。ただし、本学卒業（見込）の者は提出を要しません。
④ 学習・研究志望書	本学所定の用紙（様式3～5）に準じて作成するか、又は添付の様式に直接記入し、提出してください。 a 大学院の志望理由書（様式3） b 研究計画書又は実践研究計画書…希望する研究課題とその計画概要（看護学専攻専門看護師コース志望者は実践研究計画とし、希望する実践研究課題とその計画概要）（様式4） c 研究業績調書…今までの臨床・研究業績等の概要（様式5） (a) 所属学会 (b) 研究助成等 (c) 著書、学術論文、学会等での発表 (d) 臨床経験の概要 (e) 社会活動
⑤ 受験票・写真票	本学所定の用紙（様式6）を使用し、写真（出願前3か月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦4cm×横3cm）を貼付してください。
⑥ 返信用封筒	受験票の送付に使用するので、定形封筒（長形3号）に志願者の氏名及び送付先住所を記入し、244円切手を貼付してください。速達を希望する場合は、さらに260円切手を貼付してください。
⑦ 入学検定料	30,000円 「検定料の振込について」（様式8）に、記載されている振込方法等を熟読の上、添付されている本学所定の振込用紙に必要事項を記入の上、お振り込みください。また、出願に際しては、「様式8」右側の検定料納付確認票を提出してください。
⑧ 出願チェックシート	所定の用紙を使用し、出願書類を確認し、チェック欄にチェックを入れ、氏名欄に記入の上、提出してください。
⑨ 推 薦 書	入学志願者の専門看護師の適性に関して評価できる然るべき方（職場の上司、出身校の学部長、恩師等）が作成したものを提出してください。 （本学所定の用紙（様式9）に準じて作成してください。） 提出対象出願者：看護学専攻 専門看護師コース
⑩ 就学承認書	所属の代表者の承認書を提出してください。 （本学所定の用紙（様式10）に準じて作成してください。） 提出対象出願者：入学後、在職のまま就学する方
⑪ 「在留カード」または「住民票」の写し・パスポートの写し	「在留カード」または「住民票」の写しを提出してください。国外からの出願者は、パスポートの写しを提出してください。 提出対象出願者：外国人の出願者

(2) 願書受付期間

令和6年7月1日（月）から7月16日（火）までに必着とします。

注1：出願書類は、郵送で受付けます。書留速達郵便とし、封筒表面に「保健医療学研究科（博士課程前期）願書在中」と朱書きしてください。また、出願書類を受理した旨の通知を希望する者は、郵便番号・住所・あて名を記載した官製はがきを添付してください。

注2：出願書類を持参することはできませんのでご注意ください。

(3) 願書受付場所

札幌医科大学事務局学務課大学院係〔教育研究棟 1F〕

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目 電話 (011) 611-2111 (内線 23770)

〔所在場所は略図（10ページ）を参照してください。〕

4 身体等に障害のある入学志願者との事前相談

本学への入学志願者で、次表に該当する場合（学校教育法施行令第22条の3に準拠）は、受験上及び修学上の配慮が必要となることがありますので、必ず本学学務課大学院係に電話等で、令和6年7月1日（月）までにお問い合わせください。

必要に応じ、本学において、入学志願者との面談を行います。

- | |
|---|
| <p>(ア) 両眼の矯正視力が0.3未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者</p> <p>(イ) 両耳の聴力レベルが60デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度の者</p> <p>(ウ) 肢体（上肢・体幹・下肢）不自由の状態により、立位もしくは座位の保持又は歩行することが不可能又は困難な者</p> <p>(エ) 肢体（上肢・体幹・下肢）不自由の状態により、筆記又は実験・実習をすることが不可能又は困難な者</p> <p>(オ) 慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</p> <p>(カ) 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度の者</p> <p>(キ) 上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する者</p> |
|---|

問い合わせ先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学事務局学務課大学院係 電話 (011) 611-2111 (内線 23770)

5 出願資格の認定

1ページ「2 出願資格」に定める(9)～(10)で出願する者は、事前に出願資格の認定が必要となるので、次のとおり申請してください。

(1) 申請期間

令和6年6月12日（水）から6月25日（火）までに必着とします。

注1：申請書類は、郵送で受付けます。書留速達郵便とし、封筒表面に「保健医療学研究科出願資格審査申請書在中」と朱書きしてください。また、申請書類を受理した旨の通知を希望する者は、郵便番号・住所・あて名を記載した官製はがきを添付してください。

注2：申請書類を持参することはできませんのでご注意ください。

(2) 申請書類

- ① 出願資格審査申請書（本学所定の用紙（様式12））
- ② 出願資格が確認できる書類（卒業証明書・資格免許証の写し・在職期間証明書 等）
ただし、在職期間については在職期間証明書（本学所定の用紙（様式11））に準じて作成してください。

(3) 出願資格審査の方法

申請書類により行います。ただし、必要と認められた場合については、口述審査を行います。

(4) 出願資格審査の結果通知

審査終了後、資格審査結果を郵送により通知します。

6 外国人留学生の取扱い

（出願にあたっては、志望する教育研究領域の教員と必ず連絡をとり、希望する研究内容・研究計画を事前に照会・確認してください。（3～4ページ参照））

(1) 出願資格

出願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ② 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ③ 本学大学院が、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに22歳に達する者
※本学を卒業している者は、外国人留学生の取扱いとなりません。一般選抜により出願してください。

(2) 出願書類

国外からの出願者は、日本国内在住の身元保証人をとおして書類を提出すること。

なお、(1)の出願資格の②、③で出願する者は、事前に出願資格の認定が必要になるので、6ページ「5 出願資格の認定」に定める申請をしてください。

提出書類等	摘 要
① 入 学 願 書	本学所定の用紙（様式2）を使用してください。〔日本語で作成〕
② 卒業（見込）証明書	最終学歴のものを提出してください。
③ 成 績 証 明 書	最終学歴のもので、 厳封されたもの を提出してください。

④ 学習・研究志望書	<p>本学所定の用紙（様式3～5）に準じて作成するか、又は添付の様式に直接記入し、提出してください。〔日本語又は英語で作成〕</p> <ul style="list-style-type: none"> a 大学院の志望理由書（様式3） b 研究計画書又は実践研究計画書…希望する研究課題とその計画概要（看護学専攻専門看護師コース志望者は実践研究計画とし、希望する実践研究課題とその計画概要）（様式4） c 研究業績調書…今までの臨床・研究業績等の概要（様式5） <ul style="list-style-type: none"> (a) 所属学会 (b) 研究助成等 (c) 著書、学術論文、学会等での発表 (d) 臨床経験の概要 (e) 社会活動
⑤ 推薦書（2通）	<ul style="list-style-type: none"> a 自己の専門領域の所属の長が作成したもの（1通）〔日本語又は英語で作成〕を提出してください。 b 上記以外のもの（1通）〔日本語又は英語で作成〕を提出してください。
⑥ 経済状況等証明書	銀行口座の預金残高証明書又は奨学金支給決定書（金額の明記されたもの）等を提出してください。
⑦ 日本語能力証明書	公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験を受験した際の成績書を提出してください。
⑧ 英語能力証明書	TOEFL（iBTテスト又はITPテストのいずれか）の成績書を提出してください。
⑨ 受験票写真票	本学所定の用紙（様式7）を使用し、写真（出願前3か月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦4cm×横3cm）を貼付してください。
⑩ 「在留カード」または「住民票」の写し・パスポートの写し	「在留カード」または「住民票」の写しを提出してください。国外からの出願者は、パスポートの写しを提出してください。
⑪ 返信用封筒	受験票の送付に使用するのので、定形封筒（長形3号）に志願者の氏名及び送付先住所を記入し、244円切手を貼付してください。速達を希望する場合は、さらに260円切手を貼付してください。
⑫ 入学検定料	<p>30,000円</p> <p>日本国内から出願する場合は、「検定料の振込について」（様式8）に記載されている振込方法等を熟読の上、添付されている本学所定の振込用紙に必要事項を記入の上、お振り込みください。また、出願に際しては、「様式8」右側の検定料納付確認票を提出してください。</p> <p>日本国外から出願する場合は、日本円建で外国送金（口座振込）の手続きにより納付してください。（口座番号は、お問い合わせください。）</p> <p>なお、振込手数料は、振込者の負担となります。</p>

注1：②、③、⑥については、英語以外の言語で記載の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

注2：日本国内の大学を卒業又は卒業見込みの者は、⑦、⑧の提出を免除します。

7 入学者選抜方法

学力検査、面接、調査書などの結果を総合して選考します。

(1) 一般選抜方法

【看護学専攻：修士論文コース】

① 学力検査

外国語試験 英語（辞書の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。）

② 面接

志望動機、研究活動の抱負などについて個別面接を行います。

【看護学専攻：専門看護師コース】

① 学力検査

外国語試験 英語（辞書の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。）

専門科目 志望する専門領域（小児看護/精神看護/クリティカルケア看護に関する出題）

② 面接

志望動機、研究活動の抱負などについて個別面接を行います。

【理学療法学・作業療法学専攻】

① 学力検査

ア 外国語試験 英語（辞書の持ち込み可。ただし、電子辞書は不可。）

イ 小論文

② 面接

志望動機、研究活動の抱負などについて個別面接を行います。

(2) 外国人留学生選抜方法

【看護学専攻、理学療法学・作業療法学専攻】

面接（口頭試問を含む）

これまでの研究、臨床、教育活動のほか、志望教育研究領域の基礎知識などについて個別に口頭試問を行います。

8 試験日程及び試験場所

(1) 看護学専攻：修士論文コース

試験日	時 間	試験科目等	場 所
令和6年8月24日（土）	9：00～10：30	外国語試験	札幌医科大学 保健医療学研究棟 札幌市中央区 南1条西17丁目
	11：00～	面接	

(2) 看護学専攻：専門看護師コース

試験日	時 間	試験科目等	場 所
令和6年8月24日（土）	9：00～10：30	外国語試験 専門科目	札幌医科大学 保健医療学研究棟 札幌市中央区 南1条西17丁目
	11：00～	面接	

(3) 理学療法学・作業療法学専攻

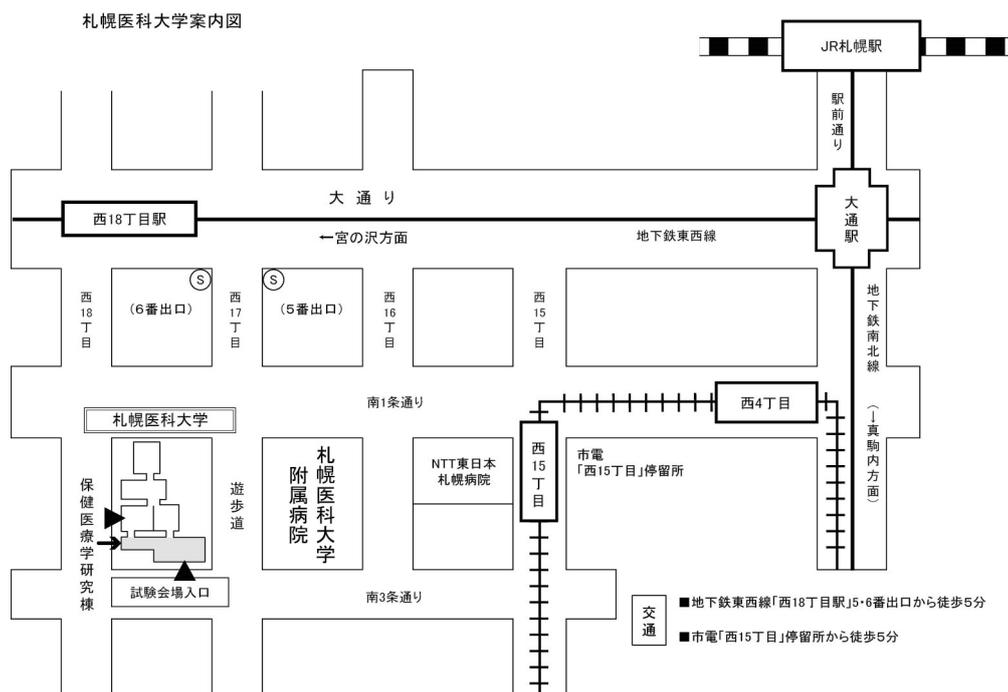
試験日	時 間	試験科目等	場 所
令和6年8月24日（土）	9：00～10：30	外国語試験	札幌医科大学 保健医療学研究棟 札幌市中央区 南1条西17丁目
	11：00～12：00	小論文	
	13：00～	面接	

注1：受験者は、試験当日午前8時40分までに受付を済ませてください。

なお、受付は8時から開始します。

注2：試験会場略図 札幌市中央区南1条西17丁目 ☎ (011) 611-2111 (内線 23770)

注3：試験日程等変更及び追加情報がある場合は、本学大学院ホームページでお知らせします。



9 教育方法

大学院の教育は、授業科目の授業及び学位論文の作成等に対する研究指導によって行います。

10 合格発表

(1) 発表日時

令和6年9月6日（金）午前10時

(2) 発表方法

札幌医科大学保健医療学研究棟正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、結果を郵送で通知します。なお、合格発表に関する問い合わせには、一切応じられません。

(3) インターネットによる合格者受験番号の提供

大学のホームページ (<https://web.sapmed.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載します。掲載時刻は合格発表日の午前10時以降となります。

(注) インターネットによる合格者受験番号の提供は、合格の公示に代わるものではありません。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

令和6年9月25日（水）から10月11日（金）までに行ってください。

注1：入学書類は、郵送で受付けます。書留速達郵便とし、封筒表面に「保健医療学研究科（博士課程前期）入学書類在中」と朱書の上、受付期間内に必着とします。

注2：入学書類を持参することはできませんのでご注意ください。

(2) 入学手続に必要な書類等

① 入学料	282,000円 (※入学料については、変更することがあります。)
② 戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1通
③ 誓約書	
④ 授業料口座振替依頼書	

12 長期履修制度

職業を有している等の事情により、標準修業年数（2年）を超えて一定の期間（4年）にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを申し出たときは、審査の上、履修を認めるときがあります。

詳細は、札幌医科大学事務局学務課大学院係までお問い合わせください。

電話 (011) 611-2111 (内線 23770)

13 授業料

年額535,800円（※授業料については、変更することがあります。）

年額の2分の1相当額を前期（4月）・後期（10月）の2期に分けて納付していただきます。

なお、在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。

14 その他

- (1) 提出書類に不備のある場合は受理できません。
- (2) 受理後の書類の内容変更は認められません。
- (3) 納付した入学検定料、入学料及び提出書類は返還しません。
- (4) 本募集要項に関して、不明な点があれば下記にお問い合わせください。

札幌医科大学事務局学務課 大学院係
〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
電話 (011) 611-2111 (内線 23770)

札幌医科大学大学院保健医療学研究科（博士課程前期）の概要

1 目 的

札幌医科大学大学院保健医療学研究科（博士課程前期）は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養うことを目的としています。

2 学生定員

看護学専攻 入学定員 12 名 収容定員 24 名
(専門看護師コースを含む)

理学療法学・作業療法学専攻 入学定員 12 名 収容定員 24 名

3 教育研究領域

各専攻において、修士論文の作成につながる教育研究領域を次のとおり構成しています。看護学専攻の教育研究領域は修士論文コースと専門看護師コースのいずれかを選択することになります。

[※の教育研究領域については、今回は募集しません。]

専攻名	【分野名】	教育研究領域
看護学専攻	【看護学分野】 〔修士論文コース〕 基礎看護科学 女性健康看護学 成人健康看護学 精神看護学 臨床内科学	感染看護学 小児健康看護学 老年健康看護学 地域看護学 臨床外科学
	〔専門看護師コース〕 小児看護 精神看護	クリティカルケア看護
理学療法学・ 作業療法学専攻	【理学療法学分野】 神経・発達障害理学療法学 スポーツ理学療法学 生体機能評価学 高齢者・地域健康科学	生体工学・スポーツ整形外科学 筋機能制御学 ※形態人類学
	【作業療法学分野】 感覚統合障害学 活動能力障害学 精神障害リハビリテーション学 作業科学	中枢神経機能障害学 臨床精神・脳機能学 神経・認知機能治療学 ※地域生活科学

4 標準修業年限

2年（在学期間は、4年を越えることができません。）

5 学 位

看護学専攻	看護学分野	修士（看護学）
理学療法学・作業療法学専攻	理学療学分野	修士（理学療法学）
	作業療学分野	修士（作業療法学）

6 教育課程

(1) 学位授与方針（博士課程前期 ディプロマ・ポリシー）

【看護学専攻】

看護学専攻では、2年以上在籍し、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上で修士論文又は課題研究論文の審査及び最終試験に合格し、次のような能力を身につけた学生に修士（看護学）の学位を授与します。

1. 自己の専門分野に関する知識と技術、および関連領域に係わる基礎的素養
2. 研究の概念、研究法、研究倫理など、研究者に求められる基本的知識の修得
3. 適切な指導のもとに、看護学の研究課題を設定し、研究方法を組み立てる能力
4. 基本的な研究手法を用いて研究を遂行する能力
5. 研究者および高度実践看護師に求められる批判力・論理的思考力・表現力
6. 研究者および高度実践看護師に求められる倫理を遵守し、行動する能力

【理学療法学・作業療法学専攻】

理学療法学・作業療法学専攻では、2年以上在籍し、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上で修士論文又は課題研究論文の審査及び最終試験に合格し、次のような能力を身につけた学生に修士（理学療法学または作業療法学）の学位を授与します。

1. 専門分野に関する知識と理学療法学・作業療法学の関連領域に係わる基礎的素養
2. 研究の概念、研究法、研究倫理など、研究者に求められる基本的知識の修得
3. 適切な指導のもとに、理学療法学・作業療法学あるいはその関連領域の研究課題を設定し、研究方法を組み立てる能力
4. 基本的な研究手法を用いて研究を遂行する能力
5. 研究者に求められる批判力・論理的思考力・表現力
6. 研究者に求められる倫理を遵守し、行動する能力

(2) 教育課程編成・実施方針（博士課程前期 カリキュラム・ポリシー）

【看護学専攻】

看護学専攻では、学位授与方針に掲げる能力を有する人材を育成するため、以下の方針で教育課程を編成・実施します。

- 1 教育課程は、講義・演習中心のコースワークと、指導のもとに研究過程を展開するリサーチワークの組み合わせにより編成する。

(1) コースワーク

- ① 当該分野の専門的知識・技術を修得するための科目を設定する。
- ② 看護学の関連領域の幅広い知識を修得するための科目を設定する。
- ③ 研究法、研究倫理などの研究者に求められる基本的な知識を修得するための科目を設定する。
- ④ 文献検討やプレゼンテーション、ディスカッション等を通して、批判力、論理的思考力、表現力を涵養する。
- ⑤ 専門看護師コースにおいては、高度実践看護師に求められる実践・教育・倫理調整等に関する知識と技術を修得する。

- ⑥ 専門看護師コースにおいては、専門分野の臨地実習によって優れた実践能力を形成する。
- (2) リサーチワーク
 - ① 看護学特別研究等において、指導のもとに当該分野に関する研究テーマを設定し、研究計画書を作成する。
 - ② 研究計画書審査・倫理審査を経て研究を進め、論文作成、学位審査等の過程を通して、基本的な研究力を育成する。
- 2 学部学生を対象とする講義・演習・実習にティーチングアシスタントとして参加する機会を設定し、基本的な教育力を育成する。
- 3 共通科目の履修を通して他分野の学生との共同学習を行い、他職種との連携能力を涵養する。

【理学療法学・作業療法学専攻】

理学療法学・作業療法学専攻では、学位授与方針に掲げる能力を有する人材を育成するため、以下の方針で教育課程を編成・実施します。

- 1 教育課程は、講義・演習中心のコースワークと、指導のもとに研究過程を展開するリサーチワークの組み合わせにより編成する。
 - (1) コースワーク
 - ① 当該分野の専門的知識・技術を修得するための科目を設定する。
 - ② 理学療法学・作業療法学専攻の関連領域の幅広い知識を修得するための科目を設定する。
 - ③ 研究法、研究倫理などの研究者に求められる基本的な知識を修得するための科目を設定する。
 - ④ 文献検討やプレゼンテーション、ディスカッション等を通して、批判力、論理的思考力、表現力を涵養する。
 - (2) リサーチワーク
 - ① 理学療法学・作業療法学特別研究等において、指導のもとに当該分野に関する研究テーマを設定し、研究計画書を作成する。
 - ② 研究計画書審査・倫理審査を経て研究を進め、論文作成、学位審査等の過程を通して、基本的な研究力を育成する。
- 2 学部学生を対象とする講義・演習・実習にティーチングアシスタントとして参加する機会を設定し、基本的な教育力を育成する。
- 3 共通科目の履修を通して他分野の学生との共同学習を行い、他職種との連携能力を涵養する。

(3) 教育課程表

※この表は予定であり、令和7年度については変更となることがあります。

①看護学専攻（博士課程前期）

○専門科目

専門領域	授業科目	単位数
支持科目	看護理論特論	2
	看護学研究法特論	2
	看護教育学特論	2
	看護管理特論	2
	看護倫理特論	2
	コンサルテーション論	2
領域科目	フィジカルアセスメント	2
	病態生理学	2
	臨床薬理学	2
	基礎看護科学特論	3
	基礎看護科学特論演習	2
	感染看護学特論	3
	感染看護学特論演習	2
	女性健康看護学特論	3
	女性健康看護学特論演習	2
	小児健康看護学特論1	2
	小児健康看護学特論2	2
	小児健康看護学特論演習1	2
	小児健康看護学特論演習2	2
	小児臨床看護論	2
	小児臨床看護論演習	2
	小児保健福祉論	1
	小児保健福祉論演習	1
	小児病態治療論	2
	成人看護学特論1	2
	成人看護学特論2	2
	成人看護学特論3	2
	成人看護学特論演習1	2
	成人看護学特論演習2	2
	成人看護学特論演習3	2
	成人看護学特論演習4	2
	老年看護学特論	3
	老年看護学特論演習	2
	精神看護学特論1	2
	精神看護学特論2	2
	精神看護学特論3	2
	精神看護学特論演習1	2
	精神看護学特論演習2	2
	精神看護学特論演習3	2
	精神看護学特論演習4	2
	精神看護学特論演習5	2
	地域看護学特論	3
	地域看護学特論演習	2
	臨床内科学特論	3
	臨床内科学特論演習	2
	臨床外科学特論	3
	臨床外科学特論演習	2
	臨地実習（小児看護）1	2
	臨地実習（小児看護）2	2
	臨地実習（小児看護）3	6
臨地実習（クリティカルケア看護）1	8	
臨地実習（クリティカルケア看護）2	2	
臨地実習（精神看護）1	4	
臨地実習（精神看護）2	4	
臨地実習（精神看護）3-1	2	
臨地実習（精神看護）3-2	2	
看護学特別研究		10
看護学課題研究		4

②理学療法学・作業療法学専攻（博士課程前期）

○専門科目

専門領域	授業科目	単位数
支持科目	理学療法学研究法特論	3
	作業療法学研究法特論	3
	リハビリテーション教育学特論	2
	リハビリテーション管理学特論	2
	リハビリテーション特別課題研究	2
領域科目	神経・発達障害理学療法学特論	2
	神経・発達障害理学療法学特論演習	2
	感覚統合障害学特論	2
	感覚統合障害学特論演習	2
	生体工学・スポーツ整形外科学特論	2
	生体工学・スポーツ整形外科学特論演習	2
	中枢神経機能障害学特論	2
	中枢神経機能障害学特論演習	2
	スポーツ理学療法学特論	2
	スポーツ理学療法学特論演習	2
	活動能力障害学特論	2
	活動能力障害学特論演習	2
	臨床精神・脳機能学特論	2
	臨床精神・脳機能学特論演習	2
	精神障害リハビリテーション学特論	2
	精神障害リハビリテーション学特論演習	2
	高齢者・地域健康科学特論	2
	高齢者・地域健康科学特論演習	2
	神経・認知機能治療学特論	2
	神経・認知機能治療学特論演習	2
	筋機能制御学特論	2
	筋機能制御学特論演習	2
	生体機能評価学特論	2
	生体機能評価学特論演習	2
	形態人類学特論	2
	形態人類学特論演習	2
	作業科学特論	2
	作業科学特論演習	2
地域生活科学特論	2	
地域生活科学特論演習	2	
理学療法学・作業療法学特別研究		10

○共通科目（看護学専攻、理学療法学・作業療法学専攻（博士課程前期））

専門領域	授業科目	単位数
支持科目	保健医療情報システム特論1	2
	保健医療情報システム特論2	2
	ヒューマンサイエンス研究法特論1	2
	ヒューマンサイエンス研究法特論2	2
	保健医療統計学特論1	2
	保健医療統計学特論2	2
	疫学・社会調査法特論1	2
	疫学・社会調査法特論2	2
	保健医療教育学特論	2
	研究倫理特論	1
基盤科目	病態生理学特論	2
	病態治療学特論1	2
	病態治療学特論2	2
	保健医療学セミナー	2

(4) 履修基準

【看護学専攻】

[修士論文コース]

区分	所 要 単 位
必修	・看護理論特論 2単位
	・看護学研究法特論 2単位
	・主要専攻領域の科目 5単位
	・看護学特別研究 10単位
	・研究倫理特論 1単位
選択	・上記必修科目を除く全ての科目より 10単位以上
合計	30単位以上

[専門看護師コース]

区分	所 要 単 位
必修	・フィジカルアセスメント 2単位
	・病態生理学 2単位
	・臨床薬理学 2単位
	・専攻する領域の科目 14単位以上
	・看護学課題研究 4単位
	・臨地実習 10単位
	・研究倫理特論 1単位
選択	・看護理論特論 ・看護学研究法特論 8単位以上
	・看護管理特論 ・看護倫理特論
	・コンサルテーション論 ・看護教育学特論
合計	43単位以上

【理学療法学・作業療法学専攻】

区分	所 要 単 位
必修	・理学療法学研究法特論または作業療法学研究法特論 3単位
	・主要専攻領域の科目 4単位
	・理学療法学・作業療法学特別研究 10単位
	・研究倫理特論 1単位
選択	・上記必修科目を除く全ての科目より 12単位以上
合計	30単位以上

(5) 修了要件

原則として2年以上在学し、授業科目について30単位以上（専門看護師コースにおいては43単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文（専門看護師コースは課題研究論文）を在学期間に提出して本研究科の行う審査及び最終試験に合格すること。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとします。

様式1

令和7年度 札幌医科大学 大学院
保健医療学研究科（博士課程前期）
入 学 願 書

※受付	月 日第	号	※受験番号		受験区分	一般
ローマ字 ふりがな 氏名 (性別)				生年月日	年 月 日	
	Ⓜ (男・女)			国籍	年齢	歳
志望専攻	看護学専攻			理学療法学・作業療法学専攻		
志望分野	看護学分野			理学療法学分野・作業療法学分野 (いずれかを○で囲む)		
志望教育研究領域	コース			学		
出願資格	(1)	年 月	大学	学部	学科	卒業 卒業見込
	(2)	年 月	学位	取得 取得見込	学士()	(学)
	(3)	その他				
関連医療 資格等	○資格名				○取得年月日	
	○登録番号	第	号		年 月 日	
	○資格名				○取得年月日	
	○登録番号	第	号		年 月 日	
	○資格名				○取得年月日	
○登録番号	第	号		年 月 日		
○資格名				○取得年月日		
○登録番号	第	号		年 月 日		
現住所	〒					
連絡先	本人	自宅		緊急連絡先 ※本人と連絡が 付かない場合の 連絡先 (親・兄弟等)	氏名	
		携帯			本人との 関係	
		メールアドレス (必須)			連絡先	(自宅・勤務先・携帯) ※いずれかを○で囲む
本学入学の 志望動機						

履 歴 書		
学 歴	年 月 日	高等学校卒業
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
賞 罰	年 月 日	
	年 月 日	
<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">氏 名 ⑩</p>		

【記入上の注意】

◎入 学 願 書

- ① 記入事項は、楷書で記入するとともに、該当事項に○をつけてください。
- ② ※印の欄は記入しないでください。
- ③ 志望教育研究領域の欄は、志望分野に応じて、志望する事項を適宜記入してください。
- ④ 関連医療資格等の欄は、医師、保健師、助産師、看護師、理学療法士、作業療法士のほか医療、福祉関係などの資格取得状況を適宜記入してください。
- ⑤ 志望動機の欄は、教育研究領域の志望理由、大学院における抱負など適宜記入してください。

◎履 歴 書

- ① 学歴は、高等学校卒業から記入してください。
- ② 職歴は、空白の期間が生じないように記入してください。

様式 2

<p style="text-align: center;">2025年度 札幌医科大学大学院保健医療学研究科 外国人留学生入学願書</p> <p style="text-align: center;">APPLICATION FORM FOR GRADUATE PROGRAM(2024) GRADUATE SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, SAPPORO MEDICAL UNIVERSITY</p>			
氏名 Name	自国語 Name in mother tongue		国籍 Nationality
	カタカナ・ローマ字 In Katakana and Roman Letters		
生年月日 Date of birth	年 月 日生 (歳) year month day age	男・女 <input type="checkbox"/> MALE <input type="checkbox"/> FEMALE	Check the appropriate column
希望専攻 Major Course	<input type="checkbox"/> 看護学専攻 Nursing (博士課程前期 (Master)) <input type="checkbox"/> 理学療法学・作業療法学専攻 (博士課程前期 (Master)) Physical Therapy/Occupational Therapy * 希望専攻の□にレを記入してください。 Check the appropriate column		
希望研究領域 Major Program	第1希望 First Priority	第2希望 Second Priority	
住所1 (本国) Address in your country	郵便番号 Zip code	住所 Address	
	Tel	Fax	E-mail
住所2 (日本) 〔日本在住者〕 Address in Japan if applicable	郵便番号 Zip code	住所 Address	
	Tel	Fax	E-mail
日本国内の 連絡先 Mailing address in Japan	郵便番号 Zip code	住所 Address	
	Tel	Fax	E-mail
	氏名 Name	志願者との続柄 Relationship	
入国年月日 Date of your entry into Japan	年 月 日 year month day	志願時の在留資格 Current Japanese Visa Status	
日本語能力試験受験年月日・受験番号 Date of examination and examinee's number for JLPT (Japanese-Language Proficiency Test)		TOEFL受験年月日・受験番号 Date of examination and examinee's number for TOEFL test	
その他 Others			
(記入上の注意事項) Notes 1 ※印欄は、記入しないでください。※ For office use 2 数字は算用数字を用いてください。Use Arabic numerals 3 年齢は、2024年4月1日現在の満年齢を記入してください。(以下同じ) Fill in your age as of April 1st, 2024 4 現住所(日本国内)欄は、受験結果を受領する日本国内の現住所及び電話番号を記入し、住所必ず番地まで記入してください。 Please state a Japanese mailing address where you can receive mail regarding your application and a phone number at which you can be contacted. Be sure to fill out your address in detail including your street and house number. 5 入国年月日及び志願時の在留資格欄は、出願時に日本に在住している場合に記入してください。 If you have already been staying in Japan for some time, state your Visa Status in the application form.			
※ 受付番号 Reference Number		※ 受験番号 Examinee's Number	

履 歴 書 CURRICULUM VITAE			
氏名 Name			
住所 1 (本国) 郵便番号 Zip code Address in your country			
Tel		Fax	
E-mail			
住所 2 (日本) 郵便番号 Zip code Address in Japan			
Tel		Fax	
学 歴 EDUCATION			
区 分 Classification	学 校 名 School Name	入 学 及 び 卒 業 年 月 Date of Admission and Graduation	
大 学 等 Universities		入 学 Admission	年 月 year month
		卒 業 Graduation	年 月 year month
		入 学 Admission	年 月 year month
		卒 業 Graduation	年 月 year month
大 学 院 Graduate School		入 学 Admission	年 月 year month
		卒 業 Graduation	年 月 year month
		入 学 Admission	年 月 year month
		卒 業 Graduation	年 月 year month
職 歴 WORK EXPERIENCES			
勤務先の名称 Employment	所 在 地 Address	勤 務 期 間 Duration	勤 務 内 容 Job description
資格・免許 (名称及び取得時期) Qualifications & Licenses with the date received			
賞罰 (名称及び時期) Awards with the date received			
上記のとおり相違ありません。I hereby declare that the above is true and correct in every detail.			
年 year	月 month	日 day	署名 Signature

様式3

志 望 理 由 書

氏 名 _____

様式4

研究計画書・実践研究計画書

氏 名 _____

研究課題	
研究計画概要	

注：研究計画の概要を2,000字程度にまとめ、作成してください。

研究計画概要

研究業績調書

氏 名 _____

所属学会			
研究助成等			
著書、学術論文、学会等での発表			
著書、学術論文、 学会発表等の名称	発行又は発 表の年月日	発行所、発表雑誌等又 は発表学会等の名称	共著者又は共 同発行者名
著書			
学術論文			
学会発表			

注1:「著書、学術論文、学会等での発表」の欄は、最新のものから順次記載してください。

2:学術論文・学会抄録については、コピーを提出してください。

3:裏面に「臨床経験の概要」及び「社会活動」について記入してください。

臨床経験の概要

社会活動

様式 6

令和7年度
札幌医科大学大学院保健医療学研究科
(博士課程前期)
入学試験

受験票		受験番号		※	
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ		
志望専攻	専攻	志望分野	分野		
志望教育領域	教育領域	志望研究領域	研究領域	学	
【試験日程】 令和6年8月24日(土) 9:00~10:30 外国語試験(専門看護師 コースは専門科目を含む) 11:00~12:00 理学療法学・作業療法学専攻 小論文 11:00~ 看護学専攻 面接 13:00~ 理学療法学・作業療法学専攻 面接 【試験場】 札幌医科大学保健医療学研究棟 札幌市中央区南1条西17丁目 電話 011-611-2111 内線(23770)			【写真貼付】 縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽の写真を貼付してください。		

- ・※印欄は記載しないでください。
- ・志望教育研究領域等の欄の記載は、入学願書と同様に記載してください。
- ・試験当日は、この受験票を必ず持参ください。

令和7年度
札幌医科大学大学院保健医療学研究科
(博士課程前期)
入学試験

写真票		受験番号		※	
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ		
志望専攻	専攻	志望分野	分野		
志望教育領域	教育領域	志望研究領域	研究領域	学	
【写真貼付】 縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽の写真を貼付してください。			(.....年 月 日生.....歳) (男・女)		

- ・※印欄は記載しないでください。
- ・志望教育研究分野等の欄の記載は、入学願書と同様に記載してください。

受 験 上 の 注 意

- 1 試験当日午前8時40分までに受付を済ませてください。
なお、受付は8時から開始します。
- 2 各教科の試験開始5分前までに、試験室に入室してください。
- 3 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めません。ただし、試験時間の延長は、できません。
- 4 試験室では、机上の受験番号と受験票の受験番号が同一であることを確認のうえ着席してください。
- 5 机上には、受験票・鉛筆・消しゴム・時計・英語辞書（和英、英和、英英）以外の所持品は置けません。
- 6 試験室に入室してから試験終了までの間、退出は認めません。試験中の発病、用便等やむを得ない場合は、監督員の指示に従ってください。
- 7 **試験室に携帯電話を持ち込む際は、必ず電源を切ってください。**

2025年度

札幌医科大学大学院保健医療学研究科
外国人留学生入学試験

受験票	
受験番号	※
氏名 Name	In mother tongue In Katakana or Roman Letters
志望専攻	専攻
志望分野	分野
志望教育領域	学
【試験日程】 令和6年8月24日(土) 13:00～ 面接(口頭試験を含む)	【写真貼付】 縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽の写真を貼付してください。
【試験場】 札幌医科大学保健医療学研究棟 札幌市中央区南1条西17丁目 電話 011-611-2111 内線(23770)	

- ※印欄は記載しないでください。
- 志望教育研究領域等の欄の記載は、入学願書と同様に記載してください。
- 試験当日は、この受験票を必ず持参ください。

2025年度

札幌医科大学大学院保健医療学研究科
外国人留学生入学試験

写真票	
受験番号	※
氏名 Name In mother tongue	【写真貼付】 縦4cm×横3cm 出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽の写真を貼付してください。
In Katakana or Roman Letters	(男・女)
(年 月 日生 歳)	
志望専攻	専攻
志望分野	分野
志望教育領域	学
※【摘要】	

- ※印欄は記載しないでください。
- 志望教育研究領域等の欄の記載は、入学願書と同様に記載してください。

受 験 上 の 注 意

- 1 試験当日午後 12 時 40 分までに受付を済ませてください。
なお、受付は 12 時 15 分から開始します。
- 2 面接試験開始時間の 5 分前までに、面接試験控室に入室してください。
- 3 面接開始時刻に遅刻した場合は、面接開始時刻後 30 分以内の遅刻に限り、受験を認めません。
- 4 面接試験控室に携帯電話を持ち込む際は、必ず電源を切ってください。

検定料の振込について

振込方法

1 検定料 30,000 円は、本学募集要項に添付されている振込用紙に必要な事項を記入の上、出願手続き前までに、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行でお振り込みください。

なお、ATM（現金自動預払機）で払い込んだ場合は、必ず窓口で日附印の押印を受けてください。

2 振込用紙の『ご依頼人』欄へ、黒のボールペンで3枚とも正確に記入してください。

※ 3 連票は、切り離さずに3枚組のまま郵便局等の窓口提出してください。

3 振込後『振替払込受付証明書』（受付郵便局等の日附印のないものは無効）を『検定料納付確認票』に貼付して、出願書類と一緒に提出してください。

なお、振込手数料は振込者の負担となります。

留意事項

1 出願書類を大学窓口提出する際、郵便普通為替証書あるいは現金を納付して手続きをすることはできませんので、ご注意ください。

2 検定料が振り込まれていない場合、『振替払込受付証明書』が貼付されていない場合、『振替払込受付証明書』に受付郵便局等の日附印がない場合は、出願書類の受理はできません。

3 インターネットバンキング、モバイルサービス等での振込はできませんのでご了承ください。

札幌医科大学大学院保健医療学研究科
入学試験 検定料納付確認票

※受験番号	
氏名	
「振替払込受付証明書」貼付欄	

注) ※印欄は大学側で使用するので、記入しないでください。

様式9

受験番号	※
------	---

専 門 看 護 師 コ ー ス 推 薦 書

ふりがな 志願者氏名		生年月日	年 月 日生
---------------	--	------	--------

上記の者は、札幌医科大学大学院保健医療学研究科看護学専攻専門看護師コースで学ぶ上で、適切な人物であると評価しますので、ここに推薦いたします。

(専門看護師の適正に関して、人物像等のエピソードを交え具体的に記入して下さい。)

記載日 年 月 日

推薦者

所属

職・氏名

印

本書は推薦者様にて厳封をお願いします。開封された本書は無効となりますのでご注意ください。
※印欄は大学側で使用するので、記入しないでください。

様式10

就学承認書

札幌医科大学大学院保健医療学研究科長 様

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、貴大学大学院保健医療学研究科に入学した場合は、在職したまま在学することを認めます。

年 月 日

所在地

事業所等名

代表者

印

※本様式(A4判)と同内容で作成されたものでも可。

様式11

在職期間証明書

札幌医科大学大学院保健医療学研究科長 様

下記の者について、次のとおり在職している（いた）ことを証明します。

記

氏 名 等	(年 月 日生)
在 職 期 間	
職 務 内 容	

年 月 日

所 在 地

事業所等名

代 表 者

㊟

- 1 本様式(A4判)と同内容で作成されたものでも可。
- 2 複数に勤務した場合は、それぞれの勤務先について提出してください。

様式 12

令和7年度 札幌医科大学大学院
保健医療学研究科（博士課程前期）
出願資格審査申請書

年 月 日

札幌医科大学大学院保健医療学研究科長 様

(ふりがな)

出願者氏名

生年月日

年 月 日 男・女 [Ⓜ]

貴大学大学院保健医療学研究科の出願資格審査について、所定の書類を添えて申請いたします。

志 望 専 攻	看 護 学 専 攻	理学療法学・作業療法学専攻
志 望 分 野	看 護 学 分 野	理学療法学分野・作業療法学分野 (いずれかを○で囲む)
志望教育研究領域	コース 学	学
学 歴 (高等学校入学から記入)	学校 科	
	年 月 日入学	年 月 日卒業
	学校 科 大学 科	
	年 月 日入学	年 月 日卒業
	学校 科 大学 科	
関 連 医 療 資 格 等	○資格名	○取得年月日
	○登録番号 第 号	年 月 日
	○資格名	○取得年月日
	○登録番号 第 号	年 月 日
職 歴	期 間	最終学校卒業後の勤務先
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	
現 住 所	〒	(電 話 - -)
		(携帯電話 - -)
審 査 結 果 通 知 先	〒	(電 話 - -)
		(携帯電話 - -)

出願チェックシート（博士課程前期）

該当箇所に○を付けて出願書類とともに提出してください。

氏名 _____

受験区分	一般
出身大学	札幌医大 ・ 札幌医大以外
職業	有 ・ 無

→「札幌医大」に該当する方は提出書類の2、3は不要

→「無」に該当する方は提出書類の9は不要

確認事項	チェック	留意事項
志望する教育研究領域の教員と連絡をとった		希望する研究内容・研究計画を事前に照会・確認すること

提出書類	チェック	留意事項
1 入学願書（様式1）		2箇所に押印、氏名はローマ字でも記入
2 卒業（見込）証明書		札幌医科大学卒業（見込）の者は不要
3 成績証明書		札幌医科大学卒業（見込）の者は不要
4 学習・研究志望書		必要に応じて提出
①志望理由書（様式3）		
②研究計画書（様式4）		
③研究業績（様式5）		学術論文・学会抄録はコピーを提出
5 受験票・写真票（様式6）		写真を2枚貼付
6 返信用封筒		定形封筒に244円切手を貼付
7 入学検定料（様式8）		日附印の押印が必要
8 推薦書（様式9）		看護学専攻 専門看護師コースを受験する場合に必要
9 就学承認書（様式10）		受験区分に関係なく在職のまま就学する場合に提出すること

